



院長 竹尾浩紀からご挨拶



12月になりました。

あっという間に冬になった印象です。長期予報が修正されるほどの寒さが予想されています。さて、そろそろインフルエンザに注意が必要ですね。インフルエンザの予防接種について少しお話します。予防接種を受けられた方であれば、感じられる疑問をいくつか解説いたします。

Q1 問診票に「卵アレルギー」を質問するのはなぜ？

A1 インフルエンザワクチンは卵の中で増やします。それを遠心分離等の特別な方法で分けるのですが、どうしても卵の影響が残ってしまう可能性を否定できません。そのためアレルギーがある人への影響の可能性を考え確認させていただいています。また、この時用いる卵が有精卵であるため、急な増産を難しくしている一つの原因となっています。

Q2 予防接種によってインフルエンザに感染しませんか？

A2 予防接種を作るときには、ウイルスの表面にあるウイルスの特徴となる部分のみを、薬によって分解して抽出しています。ですから、ワクチンの中にはウイルスの体一部分しか入っていません。ですから、細菌は予防接種の中には入っていません。

今年もあと1か月を切りました。体調に注意され無理なくお過ごしください。

みんな知ってるかな？

低温やけどについて



「熱い」と感じない程度の温度で生じる熱傷を「低温やけど」といいます。

45℃前後の心地よい温かさで、長時間その熱源が直接皮膚に触れていると、皮膚に深いダメージを与えることがあるのです。これが、低温やけどと呼ばれる症状です。50℃で3分間・44℃で6時間以上密着して皮膚が圧迫され続けられると皮膚の細胞は変化する、といわれています。原因で多いのが、使い捨てカイロ・湯たんぽ。熱がうまく逃げるような状態を作ることなど、製品に記載されている注意書きをよく読み、使用方法はしっかり守って寒い冬を安全に乗り切ってください。

無料健康教室のお知らせ

「初心者のための糖尿病教室」

日時： 毎月第2木曜日 13:30～

(次回予定日：平成24年 12月13日)



「相談室～大切な誰かが糖尿病と言われたら～」

日時： 毎月第3火曜日 13:30～

(次回予定日：平成24年 12月18日)

茶話会のお知らせ

日時 12月12日(水) 13:30～

場所 たけおクリニック

予約は不要です。「友達を探しに行く」という、お気やかな気持ちでお越しください！

年末年始のお休み

12月28日(金) 午後休診

12月29日(土) 午後休診

12月30日(日)～1月6日(日) 休診

年明けは1月7日(月)から診療開始です！

よろしくお祈りします！！



ありがとう



最後までお読みいただきありがとうございます。これからも発刊を頑張りますので、どうぞよろしくお祈り致します。第19号もお楽しみに！

2012年12月発刊 第18号

たけおクリニック 院長 竹尾 浩紀
〒154-0004 東京都世田谷区太子堂 4-22-7 森住ビル 3F
TEL: 03-5433-3255 FAX: 03-5433-3256
HP: <http://www.takeo-clinic.com/>

